

# 岩木ため池 決壊ハザードマップ

## 由利本荘市岩谷麓 S=1:5,000

### ■ 浸水想定区域及び浸水の深さ

	2.0m以上	1階以上浸かる
	1.0m以上2.0m未満	1階の軒下まで浸かる程度
	0.5m以上1.0m未満	大人の腰まで浸かる程度
	0.5m未満	大人の膝まで浸かる程度

● 本ハザードマップの想定被害範囲や浸水深さは、ため池が満水状態で、200年に1度の豪雨があった場合に、ため池が決壊した場合を想定しているものです。

堤高 : 10.6m  
堤長 : 33m  
貯水量 : 12千m<sup>3</sup>

h=1.9m  
b=45m

h=2.3m  
b=125m

h=1.0m  
b=450m

h=0.8m  
b=720m

水深	①	②	③	④
水深	h=1.9m	h=2.3m	h=1.0m	h=0.8m
勾配	1	1	1	1
単位距離	4	65	51	51
単位距離	200	335	605	845
EL	74.6	30.0	24.1	15.0
No.	No.0	No.1	No.2	No.3

### 避難所

名称  
岩谷麓構造改善センター  
住所  
由利本荘市岩谷麓字中谷地  
電話番号  
865-2853 (IP電話)



### 地図凡例

家屋	■
公共用建物	▲
避難所	●
避難経路	—
国道・県道	—
鉄道(羽越本線)	—
桂川	—
浸水の可能性がある区域	■

桂川に流入して終息する。

県道69号

国道105号

至大仙市

至本荘

大内警察官

# 参考資料



## ・非常時の連絡先

種別	名称	電話番号	住所	備考
学校関係	岩谷小学校	65-2220	岩谷町字十二柳2	
	出羽中学校	65-2175	中館字堤台6	
行政関係	由利本荘市役所大内総合支所	65-2215	岩谷町字日渡100	市民課
		65-2216		産業課
	由利本荘市本荘消防署大内分署	65-2020	岩谷町字日渡117	
	由利本荘警察署大内駐在所	65-2209	岩谷町字宝田173-4	
ため池 管理団体	大内土地改良区	65-2344	岩谷町字日渡124-1	
	管理者 石井 綾夫	65-2382		

## ・非常持出品の準備

### 非常持出品(例)

**携帯ラジオ**

予備の電池は多めに用意。

**救急医薬品**

絆創膏、傷薬、包帯、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤など。

**貴重品**

現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、健康保険証、権利証書など。

**懐中電灯**

できれば1人に1つ。予備の電池も忘れずに。

**非常食品**

カンパン・缶詰など火を通さなくても食べられるもの、ミネラルウォーター、缶切り、栓抜き、紙皿、紙コップ、水筒など。

**その他**

下着・上着などの衣類、タオル、生理用品、粉ミルク、離乳食、紙おむつ、ウェットティッシュ、合羽、ヘルメット、ライター、ラップフィルム(止血や汚れた食器にかぶせて使う)、ハザードマップなど。

### 非常備蓄品(例)

非常備蓄品は、災害復旧までの数日間(最低3日分)を生活できるように準備しておくものです。

**飲料水**

飲料水は1人1日3リットルを目安に。ペットボトルや缶入りのミネラルウォーター。また、防災タンクにためておく。

**非常食品**

米(缶詰やレトルト、アルファ米も便利)、缶詰やレトルトのおかず、ドライフーズ、チョコレート・アメなどの菓子類、梅干し、調味料など。

**燃料**

卓上コンロ、ガスボンベ、固形燃料。

**その他**

生活用水(風呂や洗濯機に備蓄。幼児に注意して)、毛布・寝袋、洗面用具、ドライシャンプー、なべ、やかん、防災タンク(ポリタンク)、バケツ、各種アウトドア用品など。

### 非常時持出品は定期的に点検を!

いざというときに支障のないように、食品類の賞味期限や持出用品の不備を定期的に点検しましょう。

**避難生活が長引くときに便利なもの**

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具(マジックなど)、スコップなど

**阪神・淡路大震災で役に立ったもの**

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、新聞紙などや、補助用具としてロープ、スコップ、バールやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

非常持出品は、使用するとき支障のないように、定期的に点検しておきましょう。とくに食品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限が過ぎたものから順に入替えておきましょう。